



国際ロータリー第2750地区

東京目黒ロータリークラブ Rotary Club of Tokyo Meguro

ロータリークラブとは	会長・幹事挨拶	クラブ概要	役員・理事	年間活動計画
同好会	メーキャップ	入会・間合わせ	リンク	東京目黒RCあれこれ

ロータリーソングについて

平成19年7月12日

眞野 博

大正9年8月、米山梅吉氏によって東京ロータリークラブが誕生して以来、順調に発展を続けてきましたが、昭和6年満州における日支事変・上海事変が起きると、R I本部より「両国のロータリアンは宜しく平和解決に尽力すべきなり」という指令が来ました。

ロータリーは本来政治とは無縁な団体なのですが、昭和8年京都ロータリークラブに右翼の壮士が押し入り「アメリカの団体を日本で行うとはけしからん」と怒鳴りました。

「ロータリークラブはそんな団体ではない。来週来てくれ。」と言ってその場は帰しました。

次の週、壇上にロータリーの旗と日章旗を掲げ、右翼を撃退しました。

東京京橋ロータリークラブはこれに刺激を受け、昭和10年「奉仕の理想」の曲を作ったのでした。

即ち 奉仕の理想につどいし友よ

御国に捧げん我らの業

望むは世界の久遠の平和

めぐる歯車いや輝きて

永久に栄よ 我等のロータリー

ロータリー

「私達は自分の職業を御国の為、日本の為に捧げ、世界の平和を達成する為にロータリーはあるのだ」といって、「ロータリークラブの生き残りを計り、今日の発展を見たのです。

ちなみに、「我等の生業」は昭和10年

「手に手つないで」は昭和45年

「それでこそロータリー」は昭和47年

「4つのテスト」は昭和57年の作です。

「おめでとう皆出席」

は平成9年、東京目黒ロータリークラブが作成しました。

[戻る](#)

